

令和3年度 矢板市学校支援ボランティア講座通信

できることから



矢板市学校支援ボランティア講座開講！

ボランティアの心構え学ぶ

令和3年7月9日、矢板公民館の大会議室で矢板市学校支援ボランティア講座が開講しました。受講生は、16名。うち15名が参加し、互いに自己紹介を行ったり、ボランティアの心構えについて講師の関譲（せきまもる）氏の講話を聴いたりして、矢板市の未来を担う子どもたちの力になろうとそれぞれの意見を述べ合いながら学びを深めました。

「できることを」、「できるときに」、受講生は、年齢、ボランティア初心者から経験者まで多様。関講師の講話に真剣なまなざしを向け、新たな気づきや学びがあったようです。初めて出会った仲間とも気さくに活き活きと言葉を交わす姿は、とても前向きで本当に素敵な光景でした。

本講座は全8回で構成されており、第2回は実際にボランティア活動を見学する予定。志の高い受講生と共に過ごす時間を大切なものになりたいと強く思います。（文責：生涯学習課 海瀬）



- ・発達障害の子もいるとのことですが、自分のできるボランティアをしていきたいと思えます。対応もこれからの経験で身に付けていきたいです。
- ・できそうなことを少しずつと思いました。皆さんと仲間になりたいと思いました。よろしくお願い致します。
- ・子どもへの接し方に気を付けなくてはいけないと思いました。さわってはいけない、呼びかける言葉を選ぶとか。
- ・同じボランティアの方とも仲良くなれて、今後の講習、活動がより楽しみになりました。
- ・大きな不安が、少しの不安になりました。